



平成 25 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 **椿本興業株式会社**  
代表者名 取締役社長 椿本 哲也  
(コード番号 8052 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 取締役 執行役員 大河原 治  
(TEL. 06-4795-8805)

### 当社従業員による不正行為について

この度、誠に遺憾ではありますが、当社の中日本営業本部において従業員による不正行為が行われていたことが判明いたしました。投資家の皆様及び市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をお掛けすることになりますことを、ここに深くお詫び申し上げます。

現在、内容の詳細、時期及び影響金額を含め、真相究明のため、鋭意調査中ではありますが、現時点におきまして、当社の当期及び過年度の連結及び個別業績に影響を与える可能性があるかと判断したため、取り急ぎ下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 不正行為の判明した経緯と概要

平成 25 年 3 月 13 日に、当社の中日本営業本部に所属する従業員本人より、約 10 年前から架空取引を行っていた旨の自白があり、当社内において直ちに調査を開始いたしました。

その結果、従業員本人により、架空売上と架空仕入を伴う不正行為が行われていたことが判明いたしました。

#### 2. 今後の対応

この度判明した不正行為による当期及び過年度の連結及び個別業績への影響額につきましては、鋭意調査中であり、当該影響額につきましては把握出来次第、速やかに開示いたします。

また、当社が過去に提出いたしました有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書につきましては、本件調査によりその数値が明らかになった段階で、速やかに近畿財務局に提出する予定であります。また、当期及び過年度の決算短信及び四半期決算短信の訂正につきましても、同様に、調査によりその数値が明らかになった段階で速やかに開示する予定であります。

なお、社内調査に関する公正中立な第三者による検証及び独自の調査を行うべく、社外調査委員会についても設置を検討しているところであります。

今回の当社従業員による不正行為につきましては、株主をはじめ投資家の皆様、お取引先の皆様及び市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をお掛けする結果となり、重ねて深くお詫び申し上げます。

今後は、皆様からの信頼を取り戻すべく、事業活動の健全化に向けた社内業務全般の徹底的な見直しを最重要の施策と位置付け、取り組んでまいります。

以 上